

「ふくふく認証」認証事業者

介護プロフェッショナル

Voice

【社会福祉法人 一燈園】



Interview

左から、業務部長 岩崎 和恵さん
理事長 神徳 博宗さん
本部 経営企画室 次長 神徳 宗紀さん
社会福祉法人 一燈園

令和4年
10月28日認証



「介護の仕事を続けたい」と思える制度と仕組みで人材をサポート

Q.1 参加宣言をしようと思ったきっかけについて教えてください。

岩崎さん: 県から「ふくふく認証」制度の通知をいただき、私からすぐに幹部会議へ提案しました。

神徳理事長: 実は私は最初、あまりピンと来ていなかったんです。認証基準の内容が、すでにうちの事業所では取り組んでいる内容がほとんどでしたし、改めて認証を受ける必要があるのかなと思っていました。しかし岩崎をはじめ、職員がやってみたいということでしたので、やるならばぜひ頑張してほしいと思い、すすめることにしました。

Q.2 なぜ岩崎さんは、認証を取得したいと思われたのですか？

岩崎さん: 私たちがこれまで利用者さんと職員のために、手探りながらも地道にやってきた取り組みが、この認証を通じて第三者に認められることで、職員のやりがいやモチベーションの向上にも繋がるのではと思ったからです。



Q.3 認証申請のための資料などはどのようにして作成・整理しましたか？

岩崎さん: 基準に該当する実績についての書類はあったものの、あちこちに保存していたので引っ張り出してまとめました。少々大変な作業でしたが、経営企画室のスタッフを中心に頑張って資料の作成や整理を行いました。



詳しくはコチラ



「おおいた 働きやすく
やりがいのある介護の職場 認証制度」

介護職員の人材育成や就労環境等の改善に取り組む事業者を評価し、「見える化」することにより、介護業界全体のボトムアップを図り、介護人材の確保を支援することを目的とした制度です。

Q.4 「認証基準」をクリアするうえで、苦勞した基準項目はありましたか？

岩崎さん：あまり大変だと感じることはなかったです。ただ、認証を受けた後のことを考えた時に「ここは、もう少し綿密に対応していかなければいけない」という項目はいくつかあったので、取り組みを振り返る良い機会にもなりました。

Q.5 「認証基準」に該当する取り組みとして、強みとされているのはどんな点ですか？

岩崎さん：たくさんありますが、特に「新規採用者」のための取り組みは、基準よりもかなり手厚いと思っています。例えば新卒で入職した職員には、すぐに配属先で研修を受けるのではなく、同期入職した職員と一緒に2カ月間、高齢者福祉の基礎から学んでもらえるような研修体制をとっています。

その結果、研修後に配属先がそれぞれ違って、同期同士でのつながりができ、励ましあいながら仕事ができるようで、離職者も大幅に減少しました。

また、職員が3～4カ月間の短期間で達成できそうな目標を面談で決め、役職者がその目標達成にむけてサポートする「目標チャレンジ制度」という制度があります。

この制度をはじめから職員自身がステップアップしていることを実感でき、介護の仕事の楽しさや働きがいを少しずつ感じてもらえるようになり、人材育成の向上に大きく繋がっています。

神徳次長：その他にも福利厚生面のひとつとして、職員がお子さんを預けられるよう保育園も運営。仕事と子育ての両立がしやすく、働きやすい環境を整備しています。また、検診時の内視鏡検査費用の補助や企業内診察所の開設など職員の健康の維持・増進にも取り組んでいます。



Q.6 認証付与された後、何かPRされましたか？

岩崎さん：会社説明会で「ふくふく認証」を受けた事業者であることを説明したり、ホームページにも認証の情報を発信しました。また社内報でも、参加宣言から認証までの経過を報告しました。

Q.7 Q.今後、「ふくふく認証」をどのように活用していきたいと、思いますか？

神徳次長：「ふくふく認証」を受けたことで、職員みんなが自分の仕事に魅力や、やりがいを感じてもらえたらと思いますし、よりいっそう働きやすい環境をつくるための施策も考えています。そのひとつとして現在、「ノーリフティングケア」の導入拡大にも力を入れているところです。

神徳理事長：私どもが行っている取り組みや施策を、今回の認証で認めてもらったことは、とても嬉しいことです。職員が働きやすさと働きがいを感じてもらえる環境は、介護の質の良さにつながり、利用者さんの生活の向上やご家族の安心感に反映すると思っています。



利用者が日々笑顔で楽しく過ごせる雰囲気や介護体制を大切にしている。



質の高い介護にむけ、さまざまな職員研修を実施している。

「ふくふく認証」認証事業者（令和4年10月28日認証）

社会福祉法人 一燈園

所在地 874-0831 大分県別府市堀田4組

電話 0977-22-6100（経営企画室）

H P <http://www.ittouen.or.jp/>

